

旅行アプリ『NEWT(ニュート)』、 【全国1,741自治体から選ぶ】年末年始の正解はここ！ 9連休で行きたい“人気急上昇の国内旅”TOP30を発表

株式会社令和トラベル(本社:東京都渋谷区、代表取締役:篠塚 孝哉)が運営する、かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』は、年末年始の9連休を最大限に活用するための「9連休で行きたい“人気急上昇の国内旅”TOP30」を発表しました。NEWTリサーチ部が独自に設定した5つの評価軸にもとづき、混雑を避けながら満足度の高い非日常体験を得られるデスティネーションを総合評価したものです。

本ランキングでは、年末年始に旅行者が増える傾向を示す「旅行需要の高さ」、初日の出やライトラップといった「特別体験」、長期滞在で楽しめる「コンテンツ密度」、移動ストレスを抑える「アクセス性・混雑耐性」を評価軸として設定。新しい一年を軽やかに始めるための“休める旅”的最適解をご紹介します。



※本リリースはご自由に転載・引用いただいて構いません。出典を明記のうえ、以下のテキストにリンクを設定する形でご掲載ください。

【記載例】

「[海外旅行・国内旅行のツアーやホテル予約アプリNEWT\(ニュート\)](#)」による調査

記事URL: <https://newt.net/jpn/chiba/mag-5702814453>

※青文字下線部にはそれぞれハイパーインクを挿入してください

■ 1位～10位：冬の絶景イルミネーション 全国自治体ランキングTOP30

1位：千葉県 銚子市

需要20点・特別体験20点・家族18点・滞在18点・アクセス20点 合計96点



photo by PIXTA

本州最速の初日の出を見られる「最速の地」として、連休の幕開けにふさわしい圧倒的なイベント力が魅力です。JRの臨時特急「犬吠初日の出」も運行され、旅そのものを特別な体験に。複数のビューポイントで混雑を分散でき、首都圏からのアクセスも良好。短い移動で「非日常のドラマ」をしっかり確保したい旅行者に最適なデスティネーションです。

2位：大阪府 大阪市

需要20点・特別体験20点・家族20点・滞在19点・アクセス16点 合計95点



photo by pixabay

都市型の「超非日常」体験を追求するならここ。USJのカウントダウンは、最大26時間のアトラクション乗り放題や豪華花火で新年の幕開けを祝う特別なイベントです。大阪ベイエリアの観光クルーズ船での年越しプランなど、都市型の年末年始を満喫できます。新幹線アクセスが良く、グルメや街歩きも豊富で、都市型レジャーで9連休を満喫したい家族連れや若者層に最適です。

3位:島根県 松江市

需要18点・特別体験19点・家族19点・滞在20点・アクセス18点 合計94点



松江市 観光振興課 提供

主要スポットが30分圏内に収まる「高効率観光モデル」で、年末年始でも移動のストレスなく楽しめる「滞在しやすさ」が際立ちます。国宝松江城を中心とする城下町の街並みと、日本の夕陽百選に選ばれた宍道湖の美しい夕日が最大の魅力。寒い季節に沁みる伝統グルメ「むし寿司」も揃い、家族みんなで温まりながら楽しめる旅として高い満足度を期待できます。

松江市 観光振興課係長 河原様 コメント

この度は、全国の自治体の中で松江市を第3位に選んでいただき、ありがとうございます。松江市は、「怪談」などで著名な明治時代の文豪・小泉八雲が妻セツと出会ったゆかりの地として全国から注目を集めています。国宝松江城を中心とする城下町のまちなみ、日本の夕陽百選に選ばれた宍道湖の美しい夕景、彩り豊かな和菓子と茶の湯文化、そしてしじみ汁をはじめとする郷土料理など、魅力的な観光スポットと食で皆さまをお待ちしております。この冬は、「小泉八雲とセツが出会ったまち 松江」にみんなで来てごしない！

4位:長野県 松本市

需要19点・特別体験18点・家族19点・滞在19点・アクセス18点 合計93点



松本市 観光ブランド課 提供

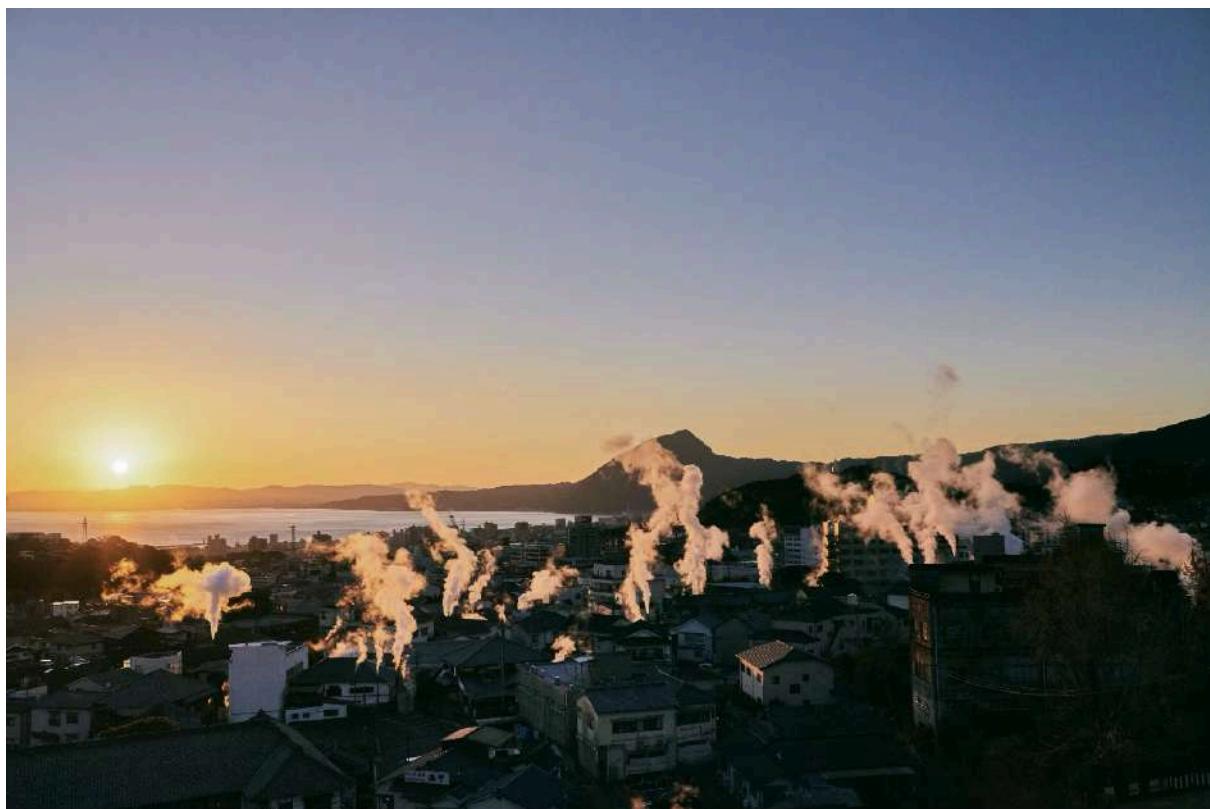
雪山リゾートと歴史的街並み、文化的なコンテンツが心地よく融合した「滞在充実型」の旅に最適なエリア。国宝・松本城は、凜とした冬の空気に包まれ、年末年始ならではの静謐な美しさを放ちます。周辺の美術館や温泉地と合わせて、年越しから新春にかけて「文化と癒やし」を行き来できる周遊性の高さが魅力。雪遊びやスキー、初詣がてらの城下町散策など、冬のアクティビティも充実し、家族全員が9連休の時間を余すことなく堪能できます。

松本市 観光ブランド課長 勝山裕美様 コメント

全国第4位という評価をいただき、大変光栄に存じます。国宝松本城では、12月13日から2月15日の間、松本城プロジェクションマッピングが行われます。毎晩、松本城の天守や石垣に屏風絵や伝統工芸をモチーフとした映像が投影され、夜の城ならではの幻想的な美しさをお楽しみいただけます。また、スノーアクティビティや冬の温泉でも充実した体験をしていただけます。様々な旅行体験ができる松本市にぜひお越しください。

5位: 大分県 別府市

需要19点・特別体験20点・家族18点・滞在19点・アクセス16点 合計92点



別府市 観光課 提供

日本を代表する温泉地として、長期滞在型のウェルネス・リトリートに最適です。別府ロープウェイでは元旦の「初日の出運転」を実施しており、鶴見岳の山上から初日の出を迎える特別体験を提供。地獄めぐりや温泉滞在は、家族連れでもストレスなく9連休を満喫できるコンテンツ密度を保証します。「別府八湯」を巡る湯めぐりは、心と体をリセットする年末年始の旅の最適解です。

別府市 観光課長 牧宏爾様 コメント

全国第5位という高評価をいただき大変光栄に思っております。別府市には、「別府八湯」と呼ばれる泉質の違う温泉地がございます。年末年始の連休にはぜひ湯めぐりをしてそれぞれの違いを堪能していただき、美味しい海・山の幸を召し上がっていただきたいものです。冬の早朝のキリッと冷えた空気を感じながら見る別府の湯けむりもまた格別です。ぜひ、別府の温かさを味わいにお越しください。

6位: 愛媛県 松山市

需要18点・特別体験17点・家族19点・滞在19点・アクセス19点 合計92点



photo by PIXTA

道後温泉本館を中心に、年末年始の混雑を上手に回避できる「賢い旅先」として評価されました。特に「椿の湯」や「飛鳥乃湯泉」と組み合わせることで、連休の質がぐっと上がる“静かな温泉時間”を確保できます。四国は主要渋滞エリアから外れており、飛行機やフェリーを使えば移動ストレスが少ないのも利点。温泉街の情緒ある石畳や灯り、初詣、食べ歩きと合わせて“ゆるやかな正月時間”が流れています。

7位: 岡山県 倉敷市

需要18点・特別体験18点・家族18点・滞在19点・アクセス18点 合計91点



倉敷市 観光課 提供

美しい白壁の街並みが残る倉敷美観地区は、年末年始の旅にふさわしい「歴史と情緒の凝縮地」です。ここではあえて混雑を避ける「時間的逆張り」が旅の質を左右。日没後の夜間景観照明は、冷たく澄んだ空気の中でいっそう輝き、白壁と運河が静かに浮かび上がる幻想的な光景を楽しめます。新幹線をはじめアクセス性が高く、瀬戸内の新鮮な魚介など大人が嬉しいグルメ体験も充実しています。

倉敷市 文化産業局文化観光部観光課長 土井春美様 コメント

このたび、全国1741自治体の中から7位に選出され、大変光栄に存じます。白壁の建物や柳並木が美しい倉敷美観地区は町歩きを楽しめる人気のエリアです。夜間景観照明は世界的な照明デザイナー石井幹子さんがプロデュースしたもので、倉敷市と周辺住民の協力によって整備されました。他にも国産ジーンズ発祥の地である児島地区、日本有数の工業地帯である水島エリア、港町として栄えた玉島エリア、マスカットやたけのこの一大産地である真備・船穂エリアなど、歴史と文化が息づく倉敷にぜひお越しください。

8位：北海道 小樽市

需要19点・特別体験19点・家族18点・滞在18点・アクセス16点 合計90点



小樽市 観光振興室 提供

歴史的な運河沿いの街並みに、冬ならではのイベントが重なり合う、年末年始に最も輝く情緒的デスティネーションです。この時期は名物イベント「青の運河」イルミネーションが開催され、雪景色に青い光が溶け込むように広がる光景は“唯一無二の非日常”を演出。冬が旬のグルメ、おたる水族館、芸術村など、徒歩圏内に楽しみが凝縮された「密度の高い街」で、9連休でも滞在が間延びしません。札幌圏からのアクセスも良く、冬旅の安心感も高いです。

小樽市 産業港湾部観光振興室主幹 津田明宏様 コメント

このたび「人気急上昇の国内旅」ランキングにおいて第8位に選出いただき、大変光栄です。年末年始の小樽は、雪景色に幻想的な光を添える「青の運河」のイルミネーションが街を彩り、訪れる方々に特別な体験をお届けします。歴史的な街並みや観光施設、美味しいグルメが徒歩圏内に揃い、さらに一足伸ばせば、スキーや水族館もお楽しみいただけます。年末年始の旅先として、心温まる冬の小樽をぜひご体感ください。

9位: 青森県 弘前市

需要17点・特別体験19点・家族18点・滞在18点・アクセス17点 合計88点



弘前市 観光課 提供

「冬に咲くさくらライトアップ」は、雪を纏った桜の枝を照らし、真冬に満開の桜が咲いたように見せる弘前ならではの独自イベント。この季節だけの“冬に咲く桜”という特別な体験が最大の魅力です。弘前城を中心とした歴史ある街並みは、雪景色と相まって情緒が深まり、津軽の文化や風土をじっくり味わえます。国内の主要渋滞を避けつつ「遠方に飛ぶ」年末年始の旅戦略としても優秀です。

弘前市 観光課長 早坂謙丞様 コメント

この度は多くの魅力的な自治体がある中、当市が第9位にランクインしたことを大変嬉しく思います。冬に咲くさくらライトアップや弘前城雪燈籠まつりなど、当市には冬も魅力的な観光コンテンツがたくさんありますので、ぜひお越しいただき冬の弘前をお楽しみください。また、当市の冬の観光情報を集約して「津軽ひろさき冬の旅」としてホームページなどで発信しておりますのでぜひそちらもご覧ください。

10位:滋賀県 大津市

需要18点・特別体験18点・家族17点・滞在18点・アクセス17点 合計88点



大津市 観光振興課 提供

琵琶湖に浮かぶ白鬚神社の大鳥居という、年末年始にこそ訪れたい“神聖な非日常”を核としたデスティネーションです。都心部の寺社仏閣の混雑を避け、静かに参拝できる「穴場性」を発揮。近隣の雄琴温泉と組み合わせれば、「リラックス」×「パワースポット巡り」を短時間で効率よく実現できます。京都からのアクセスも良く、混雑する京都市内を避け“周辺分散型の年末年始スタイル”を選ぶ旅行者が増加中です。

大津市 産業観光部観光振興課 コメント

大津は京都駅から2駅9分の好立地にありながらびわ湖の南西に位置し、湖と比叡山に挟まれた豊かな自然に囲まれた観光地です。自然の中に世界遺産や歴史的建造物等が多く残り、自然・歴史・文化が調和しているまちです。年末年始はもちろん、春は桜、夏はびわ湖、秋は紅葉、冬は雪が楽しめ、四季折々の伝統行事が今なお息づいている大津に是非この機会に訪れていただき、本市でゆったりとした時間をお過ごしください。

■ 11位～30位

11位: 豊岡市(兵庫県)／12位: 函館市(北海道)／13位: 吾妻郡(群馬県)／14位: 新庄市(山形県)／15位: 壱岐市(長崎県)／16位: 尾道市(広島県)／17位: 白山市(石川県)／18位: 日光市(栃木県)／19位: 高山市(岐阜県)／20位: 嬉野市(佐賀県)／21位: 京都市(京都府)／22位:

奈良市(奈良県)／23位:郡上市(岐阜県)／24位:田辺市(和歌山県)／25位:黒部市(富山県)／26位:静岡市(静岡県)／27位:伊勢市(三重県)／28位:軽井沢町(長野県)／29位:新宮市(和歌山県)／30位:多古町(千葉県)

■最高のスタートを、最高の旅で

年末年始の9連休は、ただ休むだけではなく、次の1年への活力を養うための重要な投資です。この特別な時間を最大限に活かすには、家族旅行や温泉旅行といった定番テーマを、増加する訪日客や国内需要の分散といった最新の市場動向に合わせて“戦略的にアップデート”する必要があります。

今回紹介した「遠方への分散」「時間軸の最適化」「テーマへの特化」という三つの戦略と、厳選したTOP30は、混雑を避けつつ価値ある非日常体験を得るための実用的な指針となるはずです。

行動すべきタイミングは“今”。12月は客室稼働率が高く、人気エリアは急速に予約が埋まりつつあります。本記事のデータと戦略を活かし、最高の旅計画で新しい一年を迎えてください。NEWTは、皆様の旅の成功を支えていきます。

※本ランキングは株式会社令和トラベルが独自の調査・評価に基づき作成したものです。掲載内容は2025年12月時点の情報に基づきます。

◆かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』

web版 海外ツアー <https://newt.net/>

宿・ホテル <https://newt.net/hotel>

アプリ <https://newt.net/app>

◆公式LINE

<https://lin.ee/ZKchfbF>

■令和トラベル 会社概要

令和トラベルは「あたらしい旅行を、デザインする。」をミッションに、旅行におけるあたらしい体験や、あたらしい社会価値の提供を目指すデジタルトラベルエージェンシーです。2022年4月より、かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』を提供しています。旅行業界における予約や管理業務のDXを最大化し、旅行というエクスペリエンスを通じた社会価値の創造に挑戦します。

名称 : 株式会社令和トラベル

所在地 : 東京都渋谷区桜丘町20-1 渋谷インフォスター15F

代表者 : 代表取締役 篠塚 孝哉

創業日 : 2021年4月5日

事業内容: 旅行代理店業

登録免許: 第一種旅行業(観光庁長官登録旅行業: 第2123号)

所属協会: JATA(一般社団法人日本旅行業協会)正会員、IATA(国際航空運送協会)公認代理店

会社HP: <https://newt.net/company>

『NEWT』ブランドページ: <https://newt.net/brand>

公式SNS

・LINE: <https://lin.ee/ZKchfbF>

【お問い合わせ】株式会社令和トラベル PR担当 pr@reiwatravel.co.jp 050-6865-4408

- ・X: https://x.com/newt_travel
- ・Instagram: https://www.instagram.com/newt_guide/
- ・Threads: https://www.threads.com/@newt_guide
- ・TikTok: https://www.tiktok.com/@newt_travel
- ・YouTube: https://www.youtube.com/@newt_travel